

ナマステ。

メールと温かいお心遣いをいただき、誠にありがとうございます。奨学生の皆も私の家族も皆元気で過ごしておりますことを、ここにご報告いたします。

残念ながら、サンタ・ラム氏やヌルニディ・ネウパネ氏とは連絡が取れておりません。最後にお会いしたり連絡を取り合ったりしてから、かなりの時間が経過しております。

「松本ヒマラヤ友好クラブ・カトマンズ支部」は、現在活動していないものと思われます。同団体やその活動に関する最近の情報は持ち合わせておりません。

最後に、サンタ・ラム氏のご子息であるアバシュ・ポカレル氏とは連絡を取ることができました。彼には、あなたがサンタ・ラム氏のことを大変案じていらっしゃることを伝え、お父様にその旨を知らせてあなたへ連絡するようお願いしました。

先日の洪水被害についてですが、水力発電所周辺での捜索・救助活動は現在も続いています。9月16日には、チリメ水力発電所のトンネル内から新たに4人の遺体が収容されました。

9月17日時点での最新情報は以下の通りです。

収容された遺体数：1,403 体

依然として行方不明の方：6,150 人

また、今回の洪水はポカラへ向かう幹線道路（ムグリンおよびクリシュナビール付近）にも影響を及ぼし、交通が大きく遮断されました。ネパール軍、ネパール警察、および地方自治体当局が協力し、代替ルートの確保に成功しました。現在、車両は再びその道路を通行できるようになっています。

道路の遮断により、調理用ガスや燃料の不足も生じていましたが、状況は徐々に正常化しつつあります。

温かいお心遣いにご支援に、改めて心より感謝申し上げます。

敬具

パサン・ダワ・シェルパ